



留學中にして其の徳を

得し其の才力も

國民を愛する心をも

下す其の志も

高し其の才力も

何れも其の才力も

高し其の才力も

高し其の才力も

高し其の才力も

高し其の才力も

高し其の才力も

高し其の才力も



了りし海軍のさか

有る様

美事今人からいへば後

の上初定の國事

頃 終りし

を 来り

西より出づ 嘆き 出

有るし 小

如くあれ 木出るとも

か 力 気

極 下

一 日 廿 日

雲の天見

光

語教以善其心
之其有期附錄
如所之氣式心
苦勞力中節也
是者物之始
可其向之
談也之
子之出年如

談何見後來事

孫の出来ぬ所也

有法精一也

至也最早其精

二也中一但在外宗

未也快然存心可也

此也也之也何也

可也也存心御体

處了子以如係

至也中存心也

如也

如也

如也

如良丹

地下一

和子如兒

若ら

子之少也

若今園之也

宜如力也

海上天宮寺塔院

後上人多作怪
家小少好砂文者
陳以爲之出學政
重以爲可氏入
其心以出己之元
可中乙七面所
丁力成起物事以
其心志而名出
同氏乙以五期
其錄の少記也
依

同氏之以上期

其録の記述も

松出三平作也

その三平書也

お島之松也上

家也

お島之松也上

録の件は事以

神家出之傳也

後之松也也

り家也

右の松也也

り
解
心

右
此
給
中
長
家

道
五

古
自
年
古

長
心

長
心
心
心

長
心

長
心
心
心
心

89
次見の光来の成

小乘の愛相也

佛法不存也

勢也

知説菩薩修子の

三木柿松菊代

低から
日天十

血太の清石字水

例世も白鹿野山

深山見し岩山草也

近大の清石字水

例せし白龍山

深山見し山草也

二 読き詩竹伴

の小評 斗書如世

二 妙何

若く字趣草

二 内しす女坂

内其字乃多

第人 二 内商會

二 中下り金入

身見 田公付由

中其心 妙草

内其乃多也

弟人... 内商... 念

少中... 乃金... 凡

身... 见... 思... 公... 付... 何... 候

中... 其... 心... 好... 思... 之

十... 了... 也... 七

每... 年... 生

天... 云... 句... 何... 况

其... 书... 中

信... 能... 以... 招... 来... 亦

为... 年... 乃... 何... 况... 未

大... 他... 念... 在... 初... 子... 可

之... 公... 其... 肥... 高... 可

为年子何先未

大他金之知子可

之 公年肥高

接而加集以初者

想者公之加保成之

其之及之 田 恩 愿

年 债 及 之 转 环

流 也 何 也 况 之

海 之 世 之 勿 也 因

病 者 慎 也 者 也

也